銀イオンの力で、抗菌・消臭・防カビ・ウイルス・花粉対策

※ご使用になられる場所や用途に合わせてお選びいただけます。

使用銀イオン水溶液の実験結果

■試験液の生菌数測定結果

試験菌	対象	生菌数(/mL) 開始時	30分後	2時間後	24時間後
大腸菌	検体	5.5×10^5	<10	<10	<10
	対照	5.5×10^5	4.4×10^5	5.6×10^5	3.0×10^5
大腸菌(O-157:H7)	検体	5.2×10^5	<10	<10	<10
	対照	5.2×10^5	5.6×10^5	5.0×10^5	5.6×10^5
モラクセラ(部屋干し臭の原因菌)	検体	5.1×10^5	<10	<10	<10
	対照	5.1×10^5	6.1×10^5	6.3×10^5	6.6×10^5
緑膿菌	検体	5.6×10^5	<10	<10	<10
	対照	5.6×10^5	4.9×10^5	2.8×10^5	1.3×10^5
黄色ブドウ球菌	検体	2.3×10^5	<10	<10	<10
	対照	2.3×10^5	2.9×10^5	3.0×10^5	1.7×10^5
MRSA(院内感染)	検体	6.3×10^5	<10	<10	<10
	対照	6.3×10^5	5.6×10^5	7.4×10^5	2.3×10^5
白癬菌	検体	—	<10	<10	<10
	対照	5.2×10^5	—	5.5×10^5	1.1×10^5

<10:検出せず

試験菌	対象	生菌数(/mL) 開始時	24時間後	48時間後	72時間後
アクネ菌	検体	4.4×10^5	<10	<10	<10
	対照	4.4×10^5	4.4×10^5	3.8×10^5	2.2×10^5

<10:検出せず

試験菌	対象	生菌数(/mL) 開始時	24時間後	48時間後	72時間後
クロコウジカビ	検体	4.4×10^5	<10	<10	<10
	対照	6.4×10^5	7.4×10^5	9.0×10^5	7.6×10^5

<10:検出せず

■作用液のウイルス感染値測定結果

試験ウイルス	対象	Log $TCID_{50}$/mL*1 開始時	2時間後	24時間後
ネコカリシウイルス*2	検体	7.5	<4.5	<4.5
	対照	7.5	6.5	6.3

■スギアレルゲン(Cryj1)測定結果

試験液	反応時間 直後	2時間	24時間
対象試験液	5.2	検出せず	検出せず
	93	100	96

定量下限1.6ng/ml

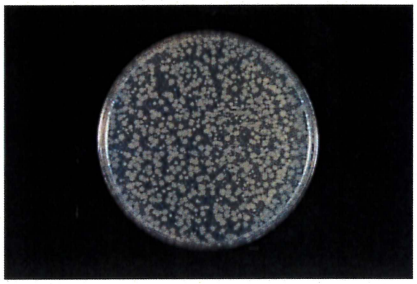

写真-1(大腸菌／対照／開始時)

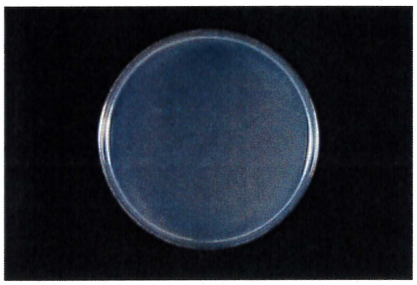

写真-2(大腸菌／検体／30分後)

安全性試験
急性経口毒性試験:マウスを用いたLD50 2000mg/kg以上
皮膚一次刺激性試験:ウサギを用いた無刺激性の範疇

日本食品分析センター実験報告
第16057603001−0101
第16057603001−0201
第14036660001−01　他

<4.5:検出せず
*1 作用液1mLあたりの$TCID_{50}$の対数値
*2 ノロウイルスの代替ウイルス

Silver Moist P47シリーズ
フォームも販売中です。

FAX:06−6